

圏央道の整備を重点的に進めます

平成19年度 関東地方整備局横浜国道事務所予算の概要

記者発表資料

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所が平成19年度に取り組む社会資本整備の実施方針をお知らせします。

ポイント1

神奈川県内の道路ネットワークの整備を推進します。

圏央道（さがみ縦貫道路、高速横浜環状南線、横浜湘南道路）、厚木秦野道路の整備を重点的に進めます。

ポイント2

既存道路ネットワークを生かします。

道路見える化計画を推進します。

ポイント3

道路ストックを守ります。

更新時代への適切な対応を推進します。

平成19年4月25日

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ	横浜海事記者クラブ
神奈川建設記者会	神奈川県政記者クラブ
川崎記者クラブ	

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

副所長 なかすか 中須賀 聡（内線 205）

計画課長 どひ 土肥 学（内線 301）

電話 045 - 311 - 2981（代表）

平成 19 年度 横浜国道事務所事業実施の方針

1 , 事業実施基本方針

平成 19 年度の横浜国道事務所における事業実施のポイントは次のとおりです。

ポイント 1

神奈川県内の道路ネットワークの整備を推進します

首都圏中央連絡自動車道

(さがみ縦貫道路、高速横浜環状南線、横浜湘南道路)

厚木秦野道路

ポイント 2

既存道路ネットワークを生かします。(道路見える化計画)

【主な対策箇所】

国道 1 号 原宿交差点 (横浜市戸塚区)

国道 16 号 横須賀地区トンネル改修 (横須賀市) ほか

ポイント 3

更新時代への適切な対応を行い、道路ストックを守ります

更新時代への対応

維持管理コストの縮減

凡例

- (既設) 高速道路・有料道路
- (事業中) 計画路線
- (既設) 一般国道(旧称)
- (事業中) 一般国道(新称)(横浜国道管理区間外)
- (計画路線) 一般国道(新称)
- 横浜国道事務所
- 出張所
- (高速自動車道の事業中区間には道路計画図を記す)

路線名	区間	管内の延長	横浜国道指定区間の延長	管理延長
1号	東京都中央区～大塚市	166.4	67.0*	78.6
15号	東京都中央区～横浜市	11.2	11.2	11.2
16号	横浜市～八王子市～横浜市	106.1	48.0	68.8
248号	東京都千代田区～町田市	73.1	73.1	73.1
367号	千葉市～横浜市内	35.1	17.8	14.4
409号	川崎市～成田市	20.5	8.1*	8.1
488号	東京都世田谷区～横浜市	21.3	-	-
489号	横浜市～本郷市	38.2	38.2	-

(単位:km)(平成18年9月1日現在)
*指定区間は有料道路の区間を指している